

名古屋市科学館で行われた「高文連自然科学専門部研究発表会」に参加しました。

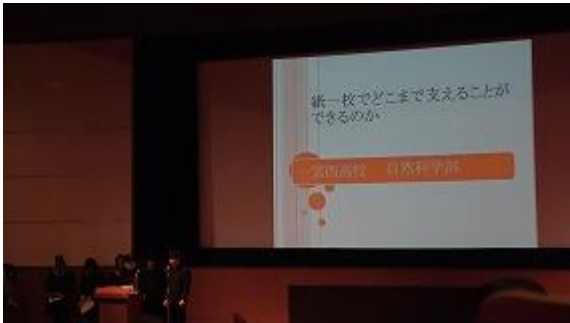
「高文連(愛知県高等学校文化連盟)」は愛知県内の国公立高等学校及び 特別支援学校高等部の文化活動の健全な発展を図るための組織で、吹奏楽、合唱、器楽・管弦楽、日本音楽、自然科学、ボランティア などの専門部があります。自然科学専門部の県大会は日々の研究の成果を発表する大会です。

■概要■

日時:平成 28 年 2 月 7 日(土)  
場所:名古屋市科学館  
発表生徒:2年生5名、1年生9名

■研究発表の部■

研究の成果をサイエンスホール(340席)で発表します。  
【物理班】 2年生1名、1年生3名  
一枚の紙をじゃばら折りにして上に錘を乗せるとき、折り数と耐えられる質量の関係を調べました。



【植物班】 2年生2名  
多肉植物の苗から落ちた葉が根を生やすとき、どのような状況が適しているかを調べました。

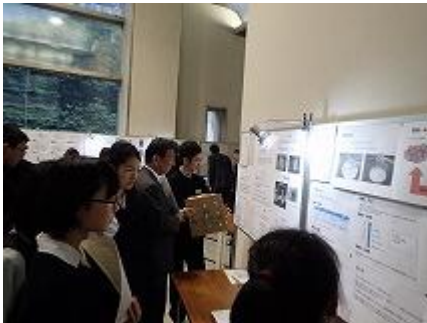


【質疑応答】 発表後、他校の生徒や先生からの質問に答えます。



■展示発表の部■

サイエンスホールのロビーにポスターを展示し、研究の成果を発表しました。  
【ペットボトルクーラー班】 1年生6名  
海外で使われているという「ペットボトルクーラー」を自作し、効果が実際にあるのか、あるのならば、ペットボトルの大きさや形によって効果に変化はあるのかを調べました。  
【ダイラタンシー班】 1年生2名  
ダイラタンシー現象が水以外の液体でも起こるのか調べました。



■結果■

各班とも優秀賞を頂きました。

